



2020年6月12日

各位

会社名 株式会社ショーエイコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 芝原英司
(コード番号:9385 東証第一部)
問合せ先 代表取締役専務 有村芳文
電話番号 06-6233-2636

「衣類のアップサイクルで障がい者の就労環境を創る！ビジネスシーン向けステーショナリープロダクト」を2020年6月より販売

この度当社は、「衣類のアップサイクルで障がい者の就労環境を創る！ビジネスシーン向けステーショナリープロダクト」を2020年6月より日本経済新聞社が運営する商品購入型クラウドファンディングサイトのECサイト「未来ショッピング」にて販売開始いたします。

記

1. 「衣類のアップサイクルで障がい者の就労環境を創る！ビジネスシーン向けステーショナリープロダクト」について

世界的に深刻な問題となっている衣料品廃棄物の新たな活用方法『アップサイクルボード®』の認知拡大を図ると共に、このサービスから生まれる素材の製造工程の一部を委託しているB型障がい者就労施設に対して安定的に仕事を委託できる仕組みづくりを目的とした”持続可能な社会を目指す新素材のプロダクトブランド” 「valnimes(ヴァルニーム)」を立ち上げ、「valnimes」よりスリムペンケース・名刺入れ・A4サイズ対応の書類ケースを販売いたします。

※アップサイクルボード®について

国産デニム工場が出る端切れを解繊して生まれるフェルトがあります。このフェルトは自動車の吸音材として使用されているため一般の目に留まることはほぼありませんが、この技術を活用して”見える再利用サービス”ができないかと生まれたのが【アップサイクルボード®】という新サービスです。



古くから労働者の服として確立されたデニムに特殊技術とデザインで【新しい価値】を与え、現代を生きるビジネスパーソンのツールとしてアップサイクルされたプロダクトブランド

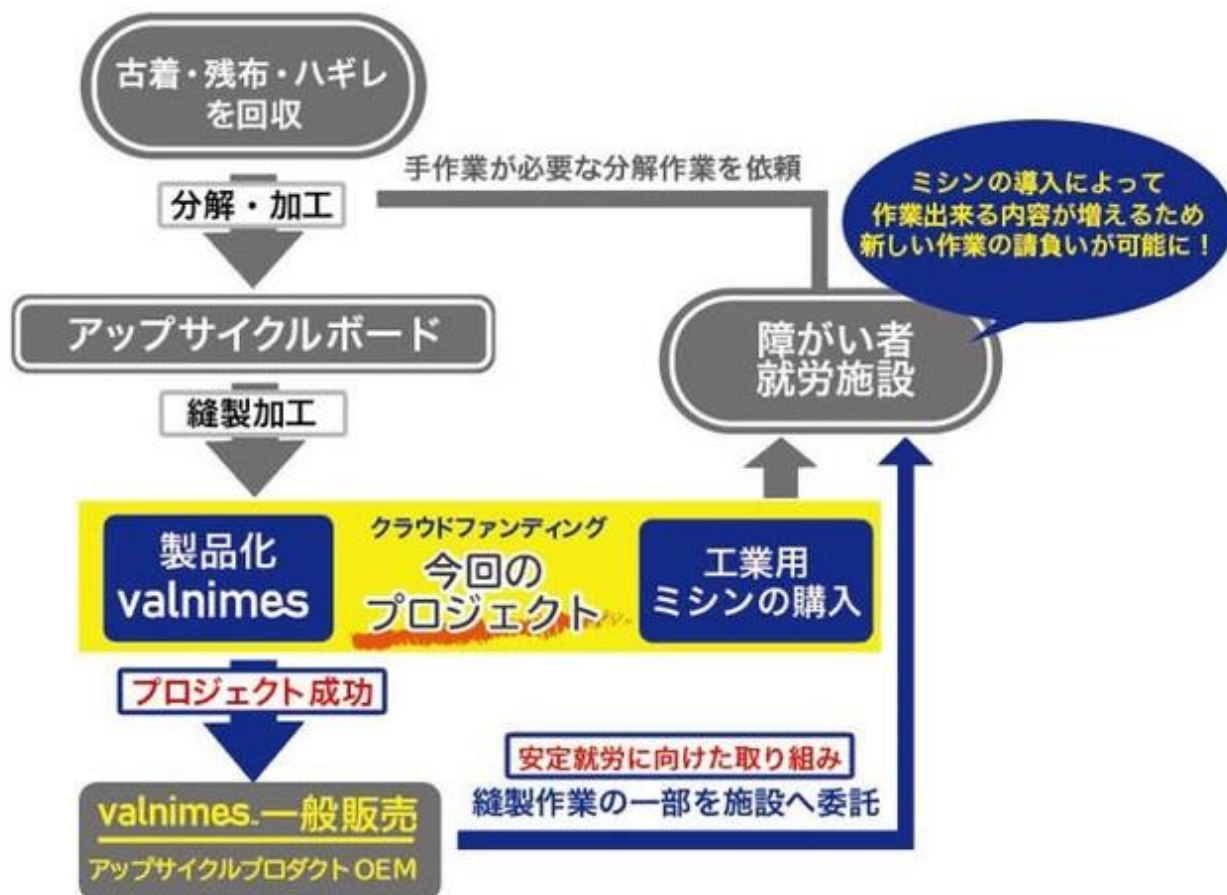
valnimes



2. 概要

日本経済新聞社が運営する商品購入型クラウドファンディングサイトの EC サイト「未来ショッピング」にて販売するリターン商品（スリムペンケース・名刺入れ・A4サイズ対応の書類ケース）は、アップサイクルボード®を使用しており、製造する際に必要な衣類の分解作業の一部を岡山県内の障がい者就労施設へ依頼しています。

販売するリターン商品の製造費用および梱包・送料を差し引いた中から、障がい者 B 型就労施設内へ工業用ミシンを導入し、縫製加工の設備を配備して現在よりも幅の広い仕事内容を請けられる環境を整えることで、障がい者就労施設へお願い出来る仕事を増やすことができます。



3. 今後の取り組み — valnimes で叶える循環型社会 —

【ひとは世の中に求められるものづくりに関わることで働く意味と意欲を生み出す。自身の働く意欲と生きたいという願望は、間違いなく社会に役立っているという自信につながる。導入するミシンによって新たな息吹を回し続けることが出来る。】

アップサイクルボード®でつくられた valnimes の製品は、所有者と社会の双方にとってプラスとなる存在をめざしています。また、愛用していただく方が SDGs の取り組みに賛同している意思表示としての役割も担いたいという想いが込められています。

株式会社ショーエイコーポレーションは、「SDGs（持続可能な開発目標）」の課題解決を重要な経営課題と捉え、valnimes をはじめとし、社会課題の解決に貢献することにより、企業価値の向上と持続的な社会の実現に取り組んでまいります。

販売サイト (<https://shopping.nikkei.co.jp/projects/shoei-corp>)にて詳細をご確認ください。